



ぼらんていあ通信

5月号
通巻 No.438

発行 / NPO法人 相模原ボランティア協会 2018年5月29日

連絡所 〒252-0236 相模原市中央区富士見 6-1-20 あじさい会館・中央ボランティアセンター内

TEL/FAX: 042-759-7982 Eメール: sagamiva@feel.ocn.ne.jp HPアドレス: http://sagamivainfo/



二〇一八年度(平成三十年) 通常総会開催
議案すべて滞りなく承認される！
高齢化進むボランティアにどう対処？

五月二十日(日)午後二時からあじさい会館六階展示室で二〇一八年度通常総会が開かれた。総会司会の小野明雄理事の進行で幕開けし、吉留勉副会長の開会の言葉の後、高橋功会長が挨拶に立ち、「協会の財政面の危機状況は回避できたが、財政面での問題がなくなったわけではない。またボランティアの高齢化が進んでおり、若い人をボランティア活動に勧誘し委員会活動への参加も働きかけないといけない。更にハンディキャブ号の老朽化に伴い、昨年は却下されたが日本財団への申請を今年も続ける」と述べた。

と報告。

続いて議長に加藤修さん、書記に堀一恵さんが選出された。議事録署名人には、議長から児玉英明さんと杉本まゆみさんが指名され、議事に入った。



最初に第一号議案二〇一七年度事業報告と第二号議案二〇一七年度会計報告、及び監査報告が行われた。

ハンディキャブ運行

事業では運転手の高齢化の問題が課題。ほかかふれあいフェスタには約千四百人、新春ボウリング大会には八十二名の参加があった。二〇一四年から始めた居宅訪問型の傾聴ボランティア活動では、利用者が傾聴活動を受けることにより見違えるほど元気になる介護度の改善が見られた。高齢者や障がい者を対象にした家具転倒防止の活動は、市の危機管理課が作成しているチラシにボランティア協会の活動として紹介されているが、昨年の依頼件数はゼロだった。

ボランティアを養成するために、七月に基礎講座、コース別講座を開催。二月には傾聴入門講座を開催した。

情報発信事業としては、一九八一年以来毎月発行している「ぼらんていあ通信」はこの五月で通巻四三八号になる。季刊発行の「わくわく」は四十号から衣替えをしてB5版になった。ホームページの閲覧者が三月末で五千八百五十人に達した。



その他の事業として、桜まつりでは、ハンディキャブ号のパレード参加と福祉バザーの実施(売上げ六万五千七百二十五円)、イオングループの「幸せの黄色いレシートキャンペーン」への参加で六万五千円分の商品券を受け取った。

監事(勝部幸三さんと小川紀江さん)の監査報告の後、第一号議案と第二号議案が合わせて採決され、満場一致で承認された。

続いて、高橋会長から第三号議案二〇一八年度事業計画案を、吉留理事から第四号議案二〇一八年度予算案についての説明があった。

「協会の役割は何か?」や「協会らしい活動は?」を総会立止審査委員会を中心に検討していきたい。従来通りの活動は進めていく。財政面では、認定特定非営利活動法人の税制の優遇措置を利用した寄付募集の促進をはかる。

福祉車両の老朽化に対応し、再度日本財団へ補助申請を行う。

今年度の事業で開催日が決まっているのは「ほかかふれあいフェスタ2018」と「ボランティア養成講座」(日程の詳細は最後に掲載)。なお、総会資料二十四頁上から五行目約九コースの数字は五に修正された。第二号議案と第四号議案はまとめて採決され満場一致で承認された後、次の要望がだされた。

*次頁に続く



ボランティア協会2018年度事業日程

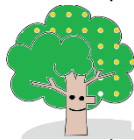
*ボランティア養成講座

7月7日、14日、21日 (各土曜日)
講座詳細は、来月のぼらんていあ通信に掲載します。

*ほかほかかられあいフェスタ2018

10月20日 (土)
12月8日 (土) (街頭キャンペーン)

お一人でも多くの方々の参加を、
よろしく願います。

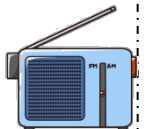


要望(1)日本財団へのHCO申請に当たっては、申請の仕方に工夫が必要ではないか。それに対し吉留理事からは「却下された理由は年間運行件数が少ないと言われた。許可される確率は十六%で難しいけれど何とか工夫してアピールしたい」と回答した。
要望(2)「わくわく」年四回発行時、製本作業の人数が足りない。「ぼらんていあ通信」の発送作業を手伝っている若者に参加してもらえないか。
議事がスムーズに進行し議案がすべて承認された後、忌憚の無い要望も出され、なかなか良い雰囲気の中で総会は無事終了。
出席者を見渡すと確かに高齢者が多いと思われるが、働き盛りの人や若い人がいないわけではないから、講座受講生やいろいろな機会でも若者の参加を根強く呼びかけていくしかないのではと感じた。

(勝部・山崎)

PR活動

エフエムさがみに出演して
理事 吉留 勉



五月八日(火)エフエムさがみ「竹中通義モーターグランド」に出演して協会の活動内容などを紹介しました。

生放送だったのですが、当日は事前打ち合わせもなく、放送の二分位前にマイクの前に座らされていきなり本番放送でした。パーソナリティーはボラ協やハンディキャブ号のこともよく知っているような口ぶりでした。仕事柄、傾聴活動に特に興味を持っていたようです。ボラ協の活動内容の一通りの紹介は出来たのではないかと思います。

ボランティア不足の課題をあげ、養成講座の紹介もしたので、これを聴いてボラ協の活動に参加してくれる人が一人でも増えるといいのですが。

Twitter

ぼらんていあ通信版
ツイッターコーナー

F・K



娘の家の庭...一カ月程まえのこと
今まであったいちごのつるが延びた。
雑草を取り、小さな苗をよしのぞいた。
そしてつるを引いた。
きつと大きな真っ赤ないちごが収穫できると
期待した。
最近、実の色づきはじめて楽しい毎日だ。

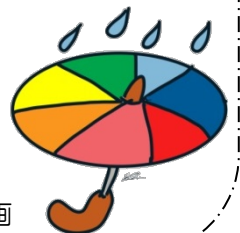
6月の記念日は?

小倉義男

6月11日、傘の日です。
この日が「入梅」になることが多いことから、傘の日だそうです。日本洋傘振興協議会が1989年に制定。

梅雨は、確かにジメジメとして嫌な季節ですが、農作物の成長にとって必要な雨の季節でもあります。

そんな雨の季節、
虹色の傘があったら楽しそうですね。



小倉画

(*~*)

クイズに挑戦

点字ブロッククイズです。

①点字ブロックは、一般的に何色でしょうか。

- ア黄色 イ緑色 ウ赤色 エ青色

②点字ブロックを開発したのは、どの国の人でしょうか。

- アスウェーデン イイギリス ウドイツ エ日本

③点字ブロックを日本ではじめて取り入れた都道府県は、どこでしょうか。

- ア大阪府 イ長野県 ウ神奈川県 エ東京都

④点字ブロックが開発されたのは、何年でしょうか。

- ア1975年 イ1965年 ウ1955年

エ1985年

⑤点字ブロックは、何種類あるでしょうか。

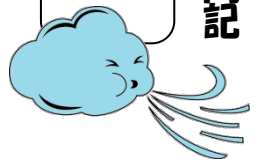
- ア二種類 イ一種類 ウ四種類 エ一種類

*答えを探してページをめくってね。

ボランティア活動グループ訪問記

オジャマンマ

心地よい風を感じたお家の
「福祉ボランティア風」



四月二十四日午前、どよめくとした空模様の中、相武台グリーンパークを拠点に活動されている「福祉ボランティア風」の定例会が開かれるグリーンパーク管理センターへむかいました。

毎月一回第四火曜日開催されている定例会は九時半から始まり、代表の藤村眞理子さんと当日出席の六名のみなさんで進められました。はじめに一か月の活動報告。この、メニュー、誰が行った。その時の活動の様子。感じたこと。問題点を挙げてお話し。そして皆さんで考えて意見を出し合おうという話し合いが続いて、私たちも静かに聞かせてもらいました。

続いてこれから先一か月間の依頼について何月何日、メニューなどについて、どんな内容かな、また一丁揃って説明があり、活動できる人の割り振りがなされていました。



こちよ風を感じられた定例会の様子

会員がそれぞれ自分の活動できる日程に合わせて「行ける」「行けない」を決める。会員同士で「じゃあ、誰が行く」「じゃあ、誰が行かない」「じゃあ、誰が行けるかな」「じゃあ、誰が行かないかな」

す」など、積極的に意見が交換されていました。

定例会が終わって、会の皆さんに



お話を伺わせていただきました。会の始まりのきっかけは、退職してから何か人の役に立つことがしたいと考えていた時、社協のみなさんあい活動についてのお話を聴く機会がありました。そのうちグリーンパークの中に掃除の出来ない人がいると聞いてお手伝いに行き、同じ仕事仲間の人でグループを立ち上げることになりました。活動を始めて十五年になります。常に心がけていることは、相手の状態に合わせて。自分に合わせてはいけません。そして少しゆるめることに対応できるように。最初は自分が出来ることを引き受けるように。一か月一か月の範囲内で引き受ける事でした。介護認定を受けているヘルパーさんとも云々として加わっています。

- ・ 病院内の付き添い（送迎はヘルパーさんが担う）
- ・ 散歩の付き添い
- ・ 家事援助（掃除、洗濯する、干す、たたむ）
- ・ 家の片付け
- ・ 買い物（頼まれた物を買い、付き添って買い）
- ・ 小中学校への通学支援
- ・ 子供さんのお世話（親が具合が悪い時など）いろいろあります。

PRはしていません。窓口は社協、ボランティアセンター、高齢者支援センターなどよりの依頼。個人の依頼も受け付けます。

活動地域は相武台団地、グリーンパーク、相武台前駅前地区の三地区です。会員は現在十五人、うち男性一人で年齢は五十代から七十代、全員が



グリーンパークの住民です。今の悩みはやはりボランティアさんが少ないことです。

(山崎 植野)



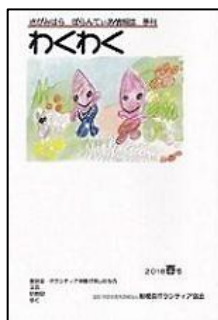
福祉ボランティア風
代表 藤村眞理子

TEL 050-0032050

南区新磯野4-4-5-503

電話 046-26050-4684

ボランティア情報誌
わくわく 2018 春号
4月22日発行



＊座談会
ボランティア体験が残したもの
＊ふくしポイント情報
＊障がい者の詩
他、情報満載です。

*事務局に置いてあります!

クイズの答え

- ①は、アの黄色。②は、Eの日本。岡山県の人です。
- ③は、Eの東京都。④は、①の1999年。
- ⑤は、①の1種類。①の1つ規格は、1種類。②は、①の2種類。③は、①の1種類。

ほっこりな♡ほらんていあ 10
アンサンブル歌織

アンサンブル歌織は、一人ひとりの人生や思いを「縦系・横系」に見立てて織物を織るように、素敵なハーモニーを奏でましょう！をモットーに、和気あいあいとした雰囲気の中で練習に励んでいる「混声合唱団」です。

名称 アンサンブル歌織（かおり）
組織体制

指揮者 大沼 ケイ（二期会会員）

代表 斎藤 京一

副代表 金持 健司、羽毛田 守

会員 二十五名

練習日 毎週土曜日午後 月四回（原則）

練習会場 橋本公民館視聴覚室

小山小学校音楽室 など

年間行事（予定）

六月 県合唱祭（県立音楽堂）

十一月 第四回演奏会（杜のホール）

二月 市かがやけ歌声

三月 橋本公民館まつり

その他

「歌うOK団」大沼ケイ先生指導団体の合同練習・発表会

本年四月コールデンウエーブ横浜に出演

ボランティア活動

デイサービス、老人ホーム、サロン等へ

最近のボランティア活動

昨年 四月二十日 泰政園デイサービスセンター
昨年十一月三十日 泰政園デイサービスセンター
三月 十八日（日） イリーゼはしもと
四月 十一日（水） グループホームもみじの手中央
毎月第三月曜 中央区小山二丁目「いきいきサロン」

第4回演奏会のご案内

テーマ：いのち 指揮：大沼ケイ
サブテーマ：いのち輝かせて ピアノ：神崎えり
日時：11月23日（金、祝日） 第1部：いのちの歌 瑠璃色の地球 他
場所：杜のホールはしもと 第2部：合唱曲集「ふるさとのうた、いのちのうた」
入場無料、要整理券 第3部：Faure REQUIEM OP.48
平成30年度相模原市文化芸術発表・交流活動支援事業補助金交付事業
主催：アンサンブル歌織 お問い合わせ：080-5697-3646（斎藤）
後援：相模原市合唱連盟・相模原市教育委員会・相模原市社会福祉協議会



「アンサンブル歌織」代表 斎藤 京一さん
問合せ窓口；副代表 羽毛田 守さん Tel.090-1113-0090

平成二十九年
度
神奈川県合唱祭にて

理事会報告

五月二十日（日）十五時半より（理事八名出席）

一、報告事項

◆広報委員会（ほら通部会）

・広報紙「ほら通」の送付方法は手渡しと郵送で実施しているが、郵送に統一する方向で検討。但しEメール登録者には、Eメール送信する。

二、審議事項

（一）相模原市社会福祉功労者表彰および市社協の社会福祉活動推進功労者表彰の推薦については活動年数を考慮し、市の社会福祉功労者一名、市社協の社会福祉活動推進功労者表彰二名を了承した。

（二）中央ボランティアセンターの使用団体登録とロッカー使用の件
・使用団体登録は継続するが、ロッカー使用権は返却する。ロッカー内の資料は回収した。

（三）電話回線工事について
・フレッツ光への変更に対する回線工事を五月二十九日（火）午前中に実施。

（四）ハンディキャップ委員会
・南の新規利用会員の受入は、運転者の高齢化と車両の関係で、今後中断する。

三、その他

（一）黄色いレシートキャンペーン
・六月と七月の参加者を決めた。

次回理事会 六月六日（水）

ボランティア協会 6月のよてい

日	時間	内容
4(月)	14時	総合企画委員会
6(水)	13時半	定例理事会
11(月)		黄色いレシート キャンペーン
	19時	ほかろれ幹事会
16(土)	10時	ハンディキャブ 委員会
	13時	事務局委員会
18(月)	13時	ぼら通印刷
19(火)	13時	ぼら通発送
23(土)	10時	講座実行委員会
27(水)	13時半	ぼら通部会

電話 042・7866・6181
FAX 042・7866・6182
メール: svco@saganiharashishakyo.or.jp

申込・問合せ: 相模原市社会福祉協議会
中央ボランティアセンター

電話 042・7866・6181
FAX 042・7866・6182
メール: svco@saganiharashishakyo.or.jp

申込・問合せ: 相模原市社会福祉協議会
中央ボランティアセンター

イベント情報

災害ボランティアコーディネーター
養成講座受講生募集

日時: 六月十八日(土) 十七日(日)
午前九時三十分〜午後五時
場所: 緑区合同庁舎2階
情報交換ルーム

内容: 災害ボランティアセンター
での活動に必要な知識や技
術を学びます

定員: 二十人 先着順
費用: 五百円(資料代)

申込: 電話かFAX、メールに住所
氏名(ふりがな)、電話番号、
「養成講座」と記入のうえ申込み

平成三十年度第一回子どもの
居場所づくりセミナー

日時: 七月十八日(月・祝)
午前九時四十五分〜十一時四十五分
場所: あじさい会館 ホール

内容: 講演「子どもの居場所の現状とこれ
からの可能性」
講師 室田 信一氏
(首都大学東京人文社会学部准教授)

費用: 無料
申込: 六月十五日から電話かFAX、
メールにて申込み

要説明
子どもの居場所関連の行政施策等概
要説明
市内の子ども食堂、無料学習支援事
例報告

オフィスフォーユーは街の皆様と一緒に緑豊かで
人に優しい街づくりを創造します。

当社は相模原市を中心に関東一円まで
エリアを広げて不動産の取引を展開して
います。平成20年3月設立。当初は自
宅の庭にプレハブを建てて業務をしてい
ました。平成23年に業務拡大とともに
現在の事務所に移転。もともと別荘とし
て建てられた建物を利用し、お客様に安
心してお話がしてもらえる空間を提供し
ています。



森 道洋さん

日々お客様のご要望に100%応えられるように、
「速さ」、「正確さ」を心がけております。
設立して10年、少しずつ相模原市に根付いてきたの
かなと思います。しかし今後20年、30年、50年、
100年と続いていけるよう会社の成長を止めず邁進
してまいります。

不動産の事は
もちろん、リフ
ォームや相続な
ど、お気軽にお
問い合わせくだ
さい。



相模原市で活躍する会社紹介
OFFICE FORYOU
株式会社 オフィスフォーユー

株式会社 オフィスフォーユー

代表取締役 森 道明さん

宅地建物取引士 森 道洋さん(28歳)

相模原青年会議所2018年度 拡大委員会 副委員長

本社: 〒252-0156 緑区青山 463-15

電話: 042-780-8005

MAIL: info@office-foryou.com

◆取扱物件

- 貸アパート・マンション 貸戸建ほか
- 貸事務所・店舗・駐車場・貸工場・倉庫
- 売中古マンション 売中古一戸建
- 売土地 売工場・倉庫 売事務所・店舗
- 投資用・その他 リゾート物件

オフィスフォーユーは緑区のバンド
「フライデーコプス」を応援しています。
コプスは「雑木林」の意味で毎週金曜の夜練習。
2004年夏結成、軽音楽、ポップス、フォーク
ソング、民謡など挑戦し続けています。

市社協事業紹介 (その2)

ボランティア協会員の皆さま、こんにちは！相模原市では多くのボランティアの方々、自治会、地区社協、民生委員・児童委員の皆さまがそれぞれの地区で福祉活動に取り組んでいます。市と市社協も、多くの方々のご協力を得て様々な福祉事業を展開し「みんなで支え合い 地域の力が育む 人にやさしいまち さがみはら」を共通のキーワードとして、地域福祉の推進に取り組んでいます。

今号は有料の家事援助活動「ふれあいサービス」を紹介します。

◎ボランティア活動は無料？有料でもボランティアっていつの？

皆さんもご承知の通り、ボランティア活動には ○自発性・主体性 ○無償性・無給性 ○社会性 ○創造性・先駆性 といった4原則があります。この原則に基づき全国でボランティア活動が展開されていますが、昭和50年代の後半に「有償ボランティア」という言葉が生まれました。無償性の原則となじみにくい感じですが、全て持ち出しではなく実費弁償程度の報酬を受け取ることは良いのでは？という考えが出てきたのです。特定非営利活動（いわゆるNPO）なども同様の考え方に基づいて生まれました。

◎ふれあいサービスが生まれた背景

昭和五十年代の終わり頃、当時は今のようない在宅サービスはほとんどなく、介護問題が家族に大きいのしかかり始めていました。行政にも民間にも対応するサービスがほぼ

無かったため、家族介護が最後の砦といった状況でした。昭和六十年代に入り、こうした状況に対応するため全国各地で始まったのが、有償ボランティアによる家事援助・介護サービスです。

市民が会員として登録し合い、支え合うという理念を共有するものでした。「有償」という考え方が当時の主婦層に受け入れられ、社会参加しながら社会に貢献する活動が多くの方の賛同を得たのです。

本市では昭和六十一年に「寝たきり老人家族の会」(ささえあい介護家族の会)の協力のもと「在宅サービスを考える会」が市社協内に設置され、その検討を経て平成元年に「ふれあいサービス」が始まりました。

◎ふれあいサービスとは？

相模原市民の協力による会員制の有料家事援助サービスです。高齢や障がい、産前産後、傷病等で「掃除・洗濯・買い物などの家事ができない」「通院や外出の介助が欲しい」「犬の散歩や庭の草取りをして欲しい」等の困りごとのある方が利用会員として登録し、協力会員(市内在住二十歳以上の方)に登録された市民が有料で支援しています。

利用会員と協力会員のマッチングは市社協内の相談員が行い、お互いの信頼関係が深まるよう現場調整を行っています。利用料は事務手数料も含め一時間九百円〜千円。また、利用会員は年会費千五百円が必要です。

◎現在の状況は？

平成二十九年度の登録者は利用会員五百三十三人、協力会員二百五十人。本来は利用会員数の三倍程度の協力者数が必要と言われており、協力会員の確保は大きな課題です。総活動時間数は二万七百三十六時間。平成二十七年に約一万六千時間に落ち込みましたが、その後、急激に伸びています。介護保険や他のサービスと組み合わせる利用する方も多く、ケアマネジャーにとっても大きな力になっていきます。利用会員は高齢者がダントツに多く、協力会員は六十〜七十代が主力となっています。

◎今後に向けて

ふれあいサービス開始当初、協力会員の主力は四十〜五十代の主婦層でした。子育てが一段落し、自らの価値をこのサービスへの参加に求めた方々です。三十年過ぎて主力年代は変化しています。経済状況が変化し世帯収入が伸び悩む中、子どもの教育費を確保するために共働きが当たり前になりました。また晩婚化によるライフサイクルの変化が、女性の生活様式を大きく変えつつあります。市民相互の助け合いの理念は変わりませんが、時代に合った事業運営形態に変化しなくてはなりません。「状況を受止め、柔軟に対応する」難しいことですがチャレンジを続けたいと思います。

市社協 田所

会員の広場

NEW企画！

私のボランティア活動



会員の皆さん、今まで経験したことのないようなボランティア活動や、面白いイベントなどを語っていただこうと思います。

尾野輝男

街頭で通行人に、よろしくお願ひします、と書いて啓蒙用の物品を手渡す。これは相模原市明の選挙推進協会（明推協）の選挙民の選挙についての意識を高めるための啓蒙運動の一コマです。

年に何回か、駅前や人々が集まるお祭りなどの機会を利用して、行われるボランティア活動の1コマです。一般に、一回当たり二時間かかります。

またある老人ホームで、二人一組になり、ボランティア十人以上のリネン交換のボランティア活動もしています。

一般に、物事を行う場合、役割的にボランティアスタッフ役があり、災害地などのボランティア活動では、体を動かして復興作業等の手伝いをする人が一般的ですが、ある団体で、縁の下の力持ちならぬ、力仕事や体を使うことが難しい場合はボランティアとして活動しています。

町田で活動しているある研究団体で、研究成果の発表会など開く場合、事前の会員への連絡や段取りなどの仕事はスタッフとして行うにあたる。本人は成果の発表などしなくても資料作りや場所の確保、配布資料の印刷などの作業もボランティア活動です。

横浜でのあるコンサルタント団体では、所属する会員の便りを高めるために、事前のおせし立てに走り回ることもあります。

橋本地区社会福祉協議会の運営委員会委員として、活動センターふれあいの家「ぬくもり」の運営に関係していました。これは橋本地区の住民が地域福祉推進を図ることを目的に活動しています。住民交流、サロン活動などの事前推進に関して、利用曜日、時間割ほか、運営に関することを話し合い、決める場です。

ボランティアとは、自ら進んで社会事業などに無償で参加する人。(注)

(注) 新村出編「公民苑第六版」岩波書店から

*広報委員会では、このコーナーを、隔月で掲載できるように計画しています。

会員の皆様、「せむじものコーナー」原稿をお寄せいただければと思います。よろしくお願ひします。



内閣府NPOホームページをちょっと覗いてみました！ その1

寄付金について

①NPOの重要な活動原資としての寄付

NPOは、NPO法人やボランティア団体などの非営利組織が社会課題の解決に取り組む上で、重要な活動原資のひとつです。NPO法人の財源には主に会費、寄付金、補助金・助成金、事業収入があり、特定非営利活動事業に関する収益の財源別構造収益の内訳をみると、認定・特例認定法人では「寄付金」(26.9%)が「事業収益」(46.2%)に次ぐ重要な財源となっています。

②活動分野別の寄付先

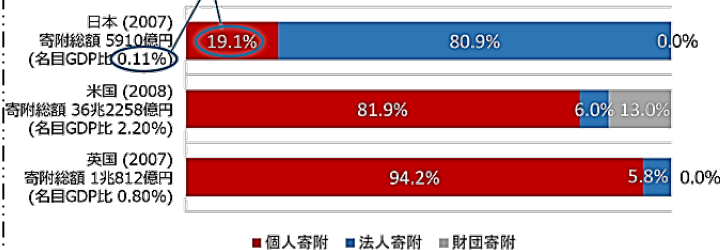
実際に寄付を行っている人々、その活動分野について内閣府が行った調査平成二十六年九月では、「災害救助支援」(42.8%)が最も高く、「保険・医療・福祉」(34.0%)、「子ども・青少年育成」(16.9%)の順となっています。

③寄付金の国際比較

日本では2010年時点で個人による寄付額は、847億円、法人による寄付額は6,975億円となっており、合計で8,822億円が寄付されています。しかし、アメリカ・イギリスなどと比較して寄付金総額は低水準で、特に、個人寄付の割合が小さいことがわかります。

*なお、全国NPO法人の検索コーナーでは、ボランティア協会も検索できます。

寄付総額が低水準、個人寄付の割合が小さい



ボランティアさん募集！



デイサービス レクリエーションのお手伝い

- 内 容 ①パッチワーク
パッチワーク作成経験者で、一緒に楽しく作っていただける方
- ②工作
作品の見本を考え、一緒に作っていただける方
- 活動頻度 月に1～2回
- 場 所 デイサービスゆずの実・かりんとう（中央区宮下本町3-27-3）



連絡・問い合わせ先

相模原ボランティア協会あじさい連絡所 : 電話 042 (759) 7982
相模原市社協 中央ボランティアセンター : 電話 042 (786) 6181

女の子だけど
電車のおもちゃが
欲しかった



《今日のイラスト
…活発な女の子でした♪》

ぼらんていあ？

都心のリスは厄介者？

アメリカの市街地にすむリスは、もともと十九世紀半ばに放たれたものだそうだ。田園地帯のような安らぎの空間を作り出すためだったか。



やがてリスは厄介者扱いされるようになり、一九七〇年代には多くの公園で餌やりが禁止された。今では自分の家や土地が被害を受けているかどうかでリスに対する感情はことなるらしい。なんだか同情してしまう！

出典・ナショナルジオグラフィック

二〇一八年三月号

編集後記

気の早い話みたいですがクリスマス頃に花屋さんへ並ぶポインセチア。一年ほど前に小さいのを手に入れ、我流で挿し木して一鉢増えましたがなかなかうまくいきません。



今年こそはと意気込んでいますが、五月から七月が挿し木と剪定に良い時期と聞いて、今は天候待ち。成功のポイントは切り口を水につけて良く洗ってから挿し木用の土にさすこと。頭の中では赤と緑のコントラストを思い描きながら・・・。

(植)

*ぼらんていあ通信六月号の発行は六月十九日です。お楽しみに！